



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月25日

上場会社名 株式会社アイチコーポレーション 上場取引所 東・名
 コード番号 6345 URL <https://www.aichi-corp.co.jp>
 代表者（役職名）取締役社長（氏名）山岸 俊哉
 問合せ先責任者（役職名）経理部長（氏名）奥村 匡（TEL）048-781-1111
 半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年11月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	28,079	6.4	2,757	8.4	3,126	8.8	2,218	8.4
2024年3月期中間期	26,395	△2.6	2,543	3.7	2,873	△1.3	2,045	△1.6

（注）包括利益 2025年3月期中間期 1,903百万円（△34.1%） 2024年3月期中間期 2,889百万円（33.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	29.75	—
2024年3月期中間期	27.20	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	97,896	82,126	83.9
2024年3月期	94,921	81,789	86.2

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 82,126百万円 2024年3月期 81,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	19.00	—	21.00	40.00
2025年3月期	—	20.00			
2025年3月期（予想）			—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,000	9.2	7,100	12.0	7,600	8.3	5,600	6.3	75.11

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (—) 、除外 — 社 (—)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	74,570,000株	2024年3月期	74,570,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	9,842株	2024年3月期	9,697株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	74,560,226株	2024年3月期中間期	75,210,920株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本中間期決算短信に記載されている将来に関する事項は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等の不確実性により、変更される可能性があります。
- ・業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、台風や地震等の自然災害による工場の稼働停止や、日銀による政策金利の追加利上げ等マイナスの影響があったものの、堅調な企業収益を背景とした設備投資意欲や雇用情勢・所得環境等が改善の方向に向かい、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

一方、中東問題などの国際的な緊張を巡る地政学的リスクの高まり、中国経済の動向、為替変動および原材料・エネルギー・物流コストの高騰や物価上昇等依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、シャシ供給課題が継続する中、賃上げやエネルギーコスト等の上昇に伴う調達コストの引上げなど、引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。

この様な状況の中、サービス事業の売上ににつきましては、継続し予防整備提案の積極的な展開等の活動をすすめましたが、対前期比で減収となりました。特装車の売上ににつきましては、トラックマウント式高所作業車用シャシの認証問題の解決による前期繰越の売上もあり、対前期比で増収となりました。

また、利益につきましても、引き続き全社を上げて生産性向上と原価低減活動を展開しており、対前期比で増益となりました。

この結果、当中間連結会計期間の連結経営成績は、売上高は前中間連結会計期間を16億83百万円(6%)上回る280億79百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は前中間連結会計期間を2億14百万円(8%)上回る27億57百万円、経常利益は前中間連結会計期間を2億53百万円(9%)上回る31億26百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は前中間連結会計期間を1億72百万円(8%)上回る22億18百万円となり、売上・利益とも概ね期初に想定していた範囲で推移いたしました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(特装車)

特装車売上高は前中間連結会計期間を23億10百万円(12%)上回る221億41百万円、売上総利益は前中間連結会計期間を4億10百万円(13%)上回る36億12百万円となりました。これは主に、電力業界向けの売上が増加したことなどによるものであります。

(部品・修理)

部品・修理売上高は前中間連結会計期間を6億円(10%)下回る56億33百万円、売上総利益は前中間連結会計期間を1億9百万円(5%)下回る19億35百万円となりました。これは主に、修理による売上が減少したことなどによるものであります。

(その他)

その他売上高は前中間連結会計期間を26百万円(8%)下回る3億4百万円、売上総利益は前中間連結会計期間並みの71百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて22億27百万円増加し、680億56百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が5億37百万円、流動資産のその他の未収入金が1億75百万円減少したものの、現金及び預金が30億97百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて7億46百万円増加し、298億40百万円となりました。これは主に、投資有価証券が2億39百万円、投資その他の資産のその他の出資金が2億11百万円減少したものの、有形固定資産のその他(純額)の建設仮勘定が13億1百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて29億74百万円増加し、978億96百万円となりました。

②負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて27億62百万円増加し、136億72百万円となりました。これは主に、流動負債のその他の未払金が13億77百万円、支払手形及び買掛金が4億62百万円、流動負債のその他の未払消費税等が3億6百万円、流動負債のその他の預り金が2億76百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1億25百万円減少し、20億97百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて26億36百万円増加し、157億69百万円となりました。

③純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3億37百万円増加し、821億26百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が1億32百万円、為替換算調整勘定が1億1百万円減少したものの、利益剰余金が6億52百万円増加したことなどによります。

④キャッシュ・フローの状況の分析

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前中間連結会計期間に比べて383億60百万円増加し452億28百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前中間連結会計期間に比べて7億82百万円減少し、47億37百万円となりました。

主な資金の増加要因は、仕入債務の増加額21億81百万円、棚卸資産の減少額7億32百万円、法人税等の支払額5億41百万円などであり、また主な資金の減少要因は、売上債権の減少額49億10百万円などであり、

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前中間連結会計期間に比べて29億49百万円減少し、11百万円となりました。

主な資金の減少要因は、預け金の純減額26億円などであり、

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前中間連結会計期間に比べて1億28百万円増加し、16億5百万円となりました。

主な資金の増加要因は、配当金の支払額1億36百万円などであり、

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の業績予想につきましては、2024年4月23日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,131,006	45,228,873
受取手形及び売掛金	17,078,985	16,541,436
商品及び製品	2,819,650	2,655,872
仕掛品	1,643,386	1,571,963
原材料及び貯蔵品	1,562,785	1,703,951
その他	592,449	354,078
流動資産合計	65,828,262	68,056,175
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,655,773	6,452,481
機械装置及び運搬具(純額)	1,411,784	1,585,286
土地	8,522,521	8,522,521
その他(純額)	559,976	1,834,505
有形固定資産合計	17,150,055	18,394,793
無形固定資産		
投資その他の資産	651,201	604,788
投資有価証券	7,066,511	6,827,240
退職給付に係る資産	600,466	610,464
その他	3,630,421	3,407,877
貸倒引当金	△5,301	△5,107
投資その他の資産合計	11,292,097	10,840,474
固定資産合計	29,093,354	29,840,057
資産合計	94,921,617	97,896,233

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,372,886	7,835,428
未払法人税等	862,617	1,015,511
役員賞与引当金	38,000	13,000
製品保証引当金	133,476	119,710
その他	2,503,070	4,688,436
流動負債合計	10,910,051	13,672,087
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	616,302	616,302
繰延税金負債	1,383,340	1,261,284
その他	222,859	219,658
固定負債合計	2,222,503	2,097,246
負債合計	13,132,554	15,769,333
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,425,325	10,425,325
資本剰余金	9,923,342	9,923,342
利益剰余金	56,428,242	57,080,616
自己株式	△8,939	△9,112
株主資本合計	76,767,970	77,420,171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,025,637	3,893,236
土地再評価差額金	△1,624,044	△1,624,044
為替換算調整勘定	1,218,929	1,116,944
退職給付に係る調整累計額	1,400,570	1,320,591
その他の包括利益累計額合計	5,021,092	4,706,727
純資産合計	81,789,062	82,126,899
負債純資産合計	94,921,617	97,896,233

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	26,395,450	28,079,257
売上原価	21,104,706	22,496,837
売上総利益	5,290,743	5,582,420
販売費及び一般管理費	2,747,489	2,825,021
営業利益	2,543,254	2,757,398
営業外収益		
受取利息	5,540	14,344
受取配当金	79,534	79,773
持分法による投資利益	224,089	234,780
為替差益	6,502	24,943
その他	15,920	15,937
営業外収益合計	331,587	369,780
営業外費用		
その他	1,414	466
営業外費用合計	1,414	466
経常利益	2,873,427	3,126,712
特別利益		
固定資産売却益	763	-
投資有価証券売却益	-	32,372
特別利益合計	763	32,372
特別損失		
固定資産除却損	627	6,260
特別損失合計	627	6,260
税金等調整前中間純利益	2,873,564	3,152,824
法人税、住民税及び事業税	791,350	963,958
法人税等調整額	36,321	△29,275
法人税等合計	827,671	934,683
中間純利益	2,045,892	2,218,140
親会社株主に帰属する中間純利益	2,045,892	2,218,140

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	2,045,892	2,218,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	475,341	△132,401
為替換算調整勘定	135,851	△42,679
退職給付に係る調整額	66,851	△79,978
持分法適用会社に対する持分相当額	165,066	△59,305
その他の包括利益合計	843,109	△314,365
中間包括利益	2,889,002	1,903,775
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,889,002	1,903,775
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,873,564	3,152,824
減価償却費	693,566	692,645
貸倒引当金の増減額(△は減少)	80	△193
製品保証引当金の増減額(△は減少)	2,337	△13,766
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	-	△9,998
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△142,455	-
受取利息及び受取配当金	△85,075	△94,118
持分法による投資損益(△は益)	△224,089	△234,780
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△32,372
為替差損益(△は益)	△2,340	895
固定資産除売却損益(△は益)	△136	6,260
売上債権の増減額(△は増加)	5,443,113	533,036
棚卸資産の増減額(△は増加)	△645,135	87,493
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,708,382	472,832
その他	△166,230	532,021
小計	6,038,816	5,092,781
利息及び配当金の受取額	840,353	462,320
法人税等の支払額	△1,358,853	△817,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,520,316	4,737,649
投資活動によるキャッシュ・フロー		
預け金の純増減額(△は増加)	△2,600,000	-
投資有価証券の売却による収入	-	80,912
有形及び無形固定資産の取得による支出	△403,790	△94,807
その他	42,489	2,428
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,961,301	△11,466
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△202	△172
配当金の支払額	△1,429,009	△1,565,766
その他	△48,017	△39,447
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,477,230	△1,605,386
現金及び現金同等物に係る換算差額	59,177	△22,929
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,140,962	3,097,867
現金及び現金同等物の期首残高	5,727,648	42,131,006
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,868,611	45,228,873

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	特装車	部品・修理	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,830,435	6,234,361	26,064,796	330,653	26,395,450
内部売上高又は振替高	1,237,547	103,679	1,341,227	—	1,341,227
計	21,067,983	6,338,041	27,406,024	330,653	27,736,678
セグメント利益(注) 2	3,202,277	2,045,064	5,247,341	71,183	5,318,525

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の中古車販売および教育事業等であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	5,247,341
「その他」の区分の利益	71,183
内部売上相殺消去	△1,341,227
内部売上原価相殺消去	1,313,445
全社費用(注)	△2,747,489
中間連結損益計算書の営業利益	2,543,254

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計
	特装車	部品・修理	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,141,139	5,633,873	27,775,013	304,244	28,079,257
内部売上高又は振替高	1,275,843	70,753	1,346,596	—	1,346,596
計	23,416,982	5,704,626	29,121,609	304,244	29,425,854
セグメント利益(注)2	3,612,974	1,935,067	5,548,041	71,911	5,619,953

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の中古車販売および教育事業等であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	5,548,041
「その他」の区分の利益	71,911
内部売上相殺消去	△1,346,596
内部売上原価相殺消去	1,309,063
全社費用(注)	△2,825,021
中間連結損益計算書の営業利益	2,757,398

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。